

全国保健所管理栄養士会 スキルアップ講座

No.22 災害対策事例から学ぶ災害時栄養・食生活支援について ～コーディネーター養成編～

1 趣旨

近年、日本各地で地震や風水害等の自然災害が予測もしないスケールで国民生活に不安と衝撃を与えています。東日本大震災から被災地へ行政栄養士の派遣が始まり、被災者の栄養・食生活支援活動が重視されるようになりました。被災地での支援活動については、行政栄養士のほか、日本栄養士会（JDA-DAT）や災害時健康危機管理支援チーム（DHEAT）などの支援体制が構築されつつありますが、被災地における受援体制や平常時の体制においては、その整備が急務となっています。

そこで、令和元年度地域保健総合推進事業「大規模災害における栄養・食生活支援活動の連携体制と人材育成に関する研究」で作成した「ケースメソッドを応用した演習のための教材集」を用いて、実際の災害の場面を想定した栄養・食生活支援について考えます。

2 主催 全国保健所管理栄養士会 事務局：一般財団法人 日本公衆衛生協会

3 後援 一般社団法人全国栄養士養成施設協会

4 期日 令和5年1月28日(土) 10:30～16:30

5 会場 ・女子栄養大学 生涯学習センター（住所：東京都豊島区駒込3-24-3/電話：03-3917-9657）定員 60 名
・ライブ配信（YouTube）※ライブ配信での視聴の場合、質疑応答やグループワークには参加できません。

6 内容と日程等

時間	次第	内容	講師
10:00～10:30	受付		
10:30～10:40	開会	主催者あいさつ/オリエンテーション	
10:40～11:10	講演①	「ケースメソッドを活用した災害時栄養・食生活支援のための人材育成 ～コーディネーターとして～」	女子栄養大学栄養学部 公衆栄養学研究室 准教授 久保 彰子 先生
11:10～12:00	演習①	「ティーチングノートの作成/共有」 ※事前にティーチングノート案を作成	
12:00～13:00	休憩		
13:00～14:50	演習②	「コーディネーターとしてケースメソッドを応用した演習」	女子栄養大学栄養学部 公衆栄養学研究室 准教授 久保 彰子 先生
14:50～15:10	休憩		
15:10～16:25	講演② 演習③	「防災教育教材（HUG、クロスロードなど）を活用した演習運営（仮）」	女子栄養大学栄養学部 公衆栄養学研究室 准教授 久保 彰子 先生
16:25～16:30	閉会		

7 参加申込み、参加経費

(1)令和4年12月5日(月)～令和5年1月6日(金)の間に、URL(<https://jpsurveymonkey.com/r/P3VD6QR>)

又はQRコードを読み取り、必要事項を入力し、お申込みください。

※参加登録された方の年会費・参加費の納入等を確認させていただき、参加確定の方には数日以内に参加確定のメールをお送りいたします。（ライブ配信については別途連絡いたします。）

《お問合せ先》全国保健所管理栄養士会事務局：一般財団法人日本公衆衛生協会

〒160-0022 東京都新宿区新宿1-29-8 TEL: 03-3352-4281 E-mail: hc-kanri@jpha.or.jp



(2) 参加費は、会場で受講する場合は、全国保健所管理栄養士会会員は2,000円、非会員は6,000円（今回入会されるかは参加費込みで6,000円）です。また、ライブ配信で視聴する場合は、会員は1,000円で、非会員は6,000円（今回入会される方は参加費込みで5,000円）です。

お支払い方法は、ゆうちょ銀行振込。研修当日、受付での支払いはできません。

※受付後、キャンセルや参加方法の変更による参加費の返却はできませんのでご注意ください。

《振込先》ゆうちょ銀行 普通 〇一九 店（ゼロイチキョウ店） 0672859

全国保健所管理栄養士会（ゼンコクホケンシヨカンリエイヨウシカイ）※振込時必ずご氏名をご入力願います。

《入会手続き》全国保健所管理栄養士会ホームページ (<http://www.hc-kanri.jp/04/>) から手続きをお願いします。